



文化庁／地域文化芸術振興プラン推進事業

吉田松陰先生150年祭記念事業 維新劇・創作ミュージカル

SHOWIN

～若き志士たち～

Boys, catch the wind!

志士たちよ、風を掴み取れ！



脚本・演出・振付 REI・KO
監修 松田輝夫
音楽 津室ひとみ

萩公演 萩市民館

2009 11/21 土 18:30~ 22 日 14:00~

山口公演 山口市民会館

2009 12/23 祝水 14:00~

東京世田谷公演 世田谷区民会館

2010 2/11 祝木 18:00~

《開場は30分前》

主催 創作ミュージカル「SHOWIN～若き志士たち～」実行委員会 文化庁 やまぐち地域文化芸術振興プラン実行委員会 萩市 山口市 世田谷サービス公社

共催 萩市教育委員会 山口市教育委員会 萩市文化協会 山口文化協会

協力 松陰先生殉節150年記念事業実行委員会

後援 山口県 世田谷区 山口県教育委員会 山口県文化連盟 山口県教育会 松風会 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞西部本社 中国新聞防長本社 山口新聞社
KRY山口放送 tysテレビ山口 yab山口朝日放送 エフエム山口 萩ケーブルネットワーク 山口ケーブルビジョン サンデー山口 地域情報新聞
月刊ぶらざ山口 萩市観光協会 山口観光コンベンション協会 萩商工会議所 山口商工会議所 萩青年会議所 山口青年会議所 萩温泉旅館協同組合
萩ロータリークラブ 萩東ロータリークラブ 山口ロータリークラブ 山口南ロータリークラブ 萩ライオンズクラブ 山口ライオンズクラブ 田方川ライオンズクラブ
国際ソロブチミスト萩 国際ソロブチミスト山口

東京世田谷公演

《全席自由》

チケット 前売 一般 ¥2,000 高校生以下 ¥1,000 (当日¥500-up)

プレイガイド ローソンチケット 10/25 発売 電話から (0570-084-003)

お問合せ (株)世田谷サービス公社 (レコード 39254)

TEL 03-3419-3605

FAX 03-3412-6635

萩実行委員会事務局 TEL 0838-25-3590



Cast

中村 浩司 森 朋子
中村 洋介 森野 尚子
西澤 模二 升岡 梨恵
長谷川仁郎 木原 佐季
細田 昌宏 桑原 楓
本広 貴志 江原 千花
吉本 央 重富みづ紀
有田 知永 野崎 耕生
池田 洋二 伊藤 優希
池田 稜平 山本 美月
石川 信 小崎 春乃
岡崎 竜次 鈴木 芽衣
小野村彰一 中坪 令
藏重 真昭 中村 萌
寿 三五郎 堀 来暉
杉山 浩司 市村 咲希
人見 功一 井町 清美
藤田 浩道 小崎 心
森田 聖士 高橋 直樹
與國 毅 弘中 花穂
山本 光輝 藤田 友希
山本 勝城 岡村 美里
宇野 祐治 藏重 舞香
原 宏 杉浦 郁音
村岡 逸朗 西村 美薰子
山崎 拓 秀山 輝
伊藤 早苗 兼本 陽志
中村 ゆみ 中村 太輔
前川 緑 藏重 碧
松田 靖子 寺田 吉雄
(声の出演)
ロバート・シャルコフ
エリック・ウィルソン
マシュー・マリック

あらすじ

1854年安政元年、伊豆下田のペリーの船に、金子重之助と共に法を破って乗り込もうとした吉田松陰は、通訳官ウィリアムズに説得され海辺に送り帰される。

幼少に遡り5才の松陰は、父・杉百合之助の教えの元、田畠を耕しながら孟子を学んだ。

10才になると、毛利敬親公に兵学の講義をするようになった。20才の夏、九州への遊学の旅が始まる。

そして24才の松陰は、下田踏海に失敗し、萩の野山獄につながれる。再起のために読書に励みながら、囚人と併に俳句、書道や孟子を学び、獄中の紅一点・高須久と出会う。出牢後の安政3年秋、叔父・玉木文之進の薦めもあって、松本村の若者を中心に講義をすることになり、のち松下村塾を主宰した。松陰は、「学は人たる所以を学ぶなり」として、人たるものいかに生きるべきかを学ぶこと、に重きを置いた。そこには後に双璧と呼ばれた久坂玄瑞、高杉晋作をはじめとする<若き志士たち>が多く集った。

多くの塾生たちが江戸や京都にと『飛耳長目』の使者として活動していた安政5年、勤皇の志士たちの取り締まりが厳しくなっていった。老中・間部詮勝の暗殺を企て、藩に申し出た松陰は再び野山獄へ…。そして安政6年、安政の大獄、幕府の弾圧の嵐は松陰の運命を大きく揺り動かすこととなる…。

『吉田松陰の生涯と
彼の遺した現代に活かすべき数々のメッセージを
ミュージカルとして観客に伝える
地域発信オリジナル維新劇』

SHOW IN
吉田松陰

吉田松陰 (1830~1859)

山口県萩城下町の郊外、松本村に生まれる。

変転する幕末において、儒教と兵学を学び、誇りある人間、また日本人として、いかに生きるべきかを命がけで模索し、幾多の挫折を克服しながら、その志を貫き通した人であった。

彼の遺志は、塾生により受け継がれ、討幕、そして明治維新を迎え、近代国家の成立へと導いたのである。

Staff

監 修 松田 輝夫
脚本・演出・振付 R E I · K O
音 楽 津室ひとみ
舞台 監督 矢野 節
照 明 山内 浩之
歌唱 指導 有田 知永
演出・振付助手 K a y o
振付・ダンス指導 M a m i
舞台 美術 やの舞台美術
衣 装 Studio Ray
さくら組
メイク 金原 景子
(La Sérénite)
制作 総指揮 杉山 浩司
制作 協力 ジャズブル
HAGI OFFICE
ハジ・シイ
ダンススタジオ